

2. 卓球競技大会開催時の感染防止策について（主催者）

卓球競技大会開催時の感染防止策については、都道府県知事の方針に反しないことが大前提です。その上で大会主催者は、その運営に当たり以下の事項にご留意下さい。

（1）卓球競技大会の企画、参加者募集時の留意事項

- ① 競技大会は、都道府県知事の感染防止方針に準拠して開催する。
- ② **県を跨いだ全国大会などは、大会規模に応じて参加者の事前検査等（ワクチンの接種状況、PCR検査または抗原定量検査）を義務付けることも考慮する。**
- ③ 参加者数は、都道府県知事の方針のもと上限人数を定める。
- ④ ダブルスや団体戦を実施する場合は、以下⑥の項目の遵守を徹底し、「飛沫感染」及び「接触感染」対策を十分に行いつつ実施する。
- ⑤ 観客は、当面の間、**全国規模の競技大会は無観客とすることを推奨する。**
- ⑥ **有観客で開催する場合は、以下の事項に留意する。**
 - ◇ **観客同士が密な状態とならないよう、必要に応じ、事前に観客席の数を減らすなどの対応をとること**
 - ◇ **大声での声援を送らないことや会話を控えること（マスク着用の場合でも、会話を短く切り上げる等の対応が望ましい）**
 - ◇ **会話をする場合にはマスク（品質の確かな、できれば不織布）を着用すること等の留意事項を周知すること**
 - ◇ **選手等と観客がイベント前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じること**
 - ◇ **入退場時の密集回避（時間差入場等）を行うこと**
- ⑦ 大会前 2 週間以内で以下の事項に該当する者には参加の見合わせを求めることを事前に周知する（4.（1）雛形参照）。
 - ◇ 平熱を超える発熱（おおむね 37 度 5 分以上）がある
 - ◇ 風邪の症状（咳、のどの痛みなど）がある
 - ◇ 倦怠感（だるさ・体が重い・疲れやすいなど）、呼吸困難（息苦しさなど）がある
 - ◇ 嗅覚や味覚の異常がある
 - ◇ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある
 - ◇ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる者（上記の症状を有する者）がいる
 - ◇ 政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある
- ⑧ 参加希望者に以下の項目の遵守を文書等にて周知する（4.（1）雛形参照）。
 - ◇ マスクを持参すること（参加受付時や試合待機時等のスポーツを行っていない際や会話をする際には口と鼻をしっかりと覆うマスクを着用すること）
 - ◇ こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
 - ◇ 他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ 2 m 以上）を確保すること（障がい者の誘導や介助を行う場合を除く）
 - ◇ 大会中に大きな声で会話、応援等をしないこと